

2019/8/7

緊急連絡（その2）

（インカレ・ロードコース練習中の交通ルール厳守）

大会総務委員長 古川利勝

各大学でロード選手がインカレ・ロードコースを練習していますが、地元の皆さんから行政に対して、苦情が多数寄せられています。

今後、大会が近づくにつれて、練習に出る大学も多くなり、ますます交通ルールを守る走行が求められます。

苦情の具体例として

- ・一時停止の交差点をハイスピードで通過
- ・横並びに広がってセンターラインを越えて走行
- ・対向車にぶつかりそうになり、自動車側が急ブレーキを踏む
- ・急ブレーキで買い物物が落ちた

など危険走行があり、地域の皆さんのレースに対する理解が得られない状況です。

以下を徹底してください。

・一時停止の厳守

・併走禁止

・無理な追い越し禁止

また、集団走行ではなく小単位で走行、大学名が分かるユニホームの着用が好ましい。

学連ホームページに地元ロードレース実行委員会が地元の理解を得るために、一時停止の看板を設置した写真を出しましたが、選手の皆さんの走行が地元の理解を得られないような状況を作っていることを分かってください。

よろしくお願いいたします。

以上